

令和 7 管理年度（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）すけとうだらオホーツク海南部 漁獲可能量（TAC）の設定及び配分について（案）

令和 6 年 1 2 月
水 産 庁

1 TAC（案）

（1）設定の考え方

令和 2 年度に開催された資源管理方針に関する検討会での取りまとめを踏まえ、資源管理基本方針別紙 2-10 に定められた漁獲シナリオで算定された数量を TAC とする。

（2）資源管理基本方針別紙 2-10 の漁獲シナリオ等の概要

本資源は、主分布域や産卵場が我が国の漁船や調査船により情報が得られる水域になく、資源全体の把握が困難なため、漁業法第 12 条第 2 項の規定に基づき、同上第 1 項と異なる目標を定め、我が国の漁船による漁獲の状況等を踏まえて、我が国漁船の操業水域に分布する資源の最適利用が図られるよう漁獲を管理するとのシナリオの下、資源状況が良好な場合に対応できる数量として、近年の最大漁獲量を考慮して TAC を算定する

（3）令和 7 管理年度（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）の TAC（案）

特定水産資源	TAC
すけとうだらオホーツク海南部	58,000 トン

（参考 1）別紙 2-10 の資源管理の目標及び漁獲シナリオ

すけとうだらオホーツク海南部

- (1) 我が国の漁船による漁獲の状況等を踏まえて、我が国漁船の操業水域に分布する資源の最適利用が図られるよう漁獲を管理
- (2) 資源状況が良好な場合に対応できる数量として、近年の最大漁獲量を考慮して漁獲可能量を算定

(参考2) すけとうだらオホーツク海南部TACの推移

単位：トン

特定水産資源	R7年 (案)	R6年 (2024年)	R5年 (2023年)	R4年 (2022年)	R3年 (2021年)
すけとうだら オホーツク海南部	58,000	58,000 (60,000)	58,000	58,000 (63,000)	56,000 (62,000) (58,000)

※ 括弧内は変更後の数字（管理年度中に変更があった場合）

(参考3) すけとうだらオホーツク海南部の漁獲実績

単位：トン

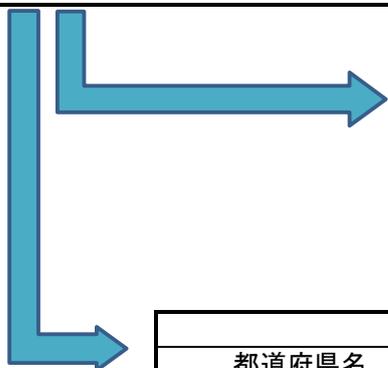
特定水産資源	R5年 (2023年)	R4年 (2022年)	R3年 (2021年)	R2年 (2020年)	R1年 (2019年)
すけとうだら オホーツク海南部	37,561	56,723	53,991	57,765	55,785

2 配分（案）

- (1) 過去3か年（令和2年から令和4年まで）の漁獲実績の比率に基づいて、大臣管理区分及び都道府県別に配分する。
- (2) 配分量は別紙のとおり。

令和7管理年度すけとうだらオホーツク海南部漁獲可能量(TAC)の設定及び配分について(案)

特定水産資源	TAC(トン)
すけとうだらオホーツク海南部	58,000



大臣管理分	
大臣管理区分	数量(トン)
沖合底びき網漁業	57,900

知事管理分		
都道府県名	数量(トン)	注記
—	—	北海道については、現行水準とする。